

令和7年度 TOKYO地域資源等を活用した イノベーション創出事業

地域資源を活用して地域の魅力向上を図る取組、
都市課題の解決を図る取組を応援します！

助成限度額
1,500万円

助成率1/2以内ほか

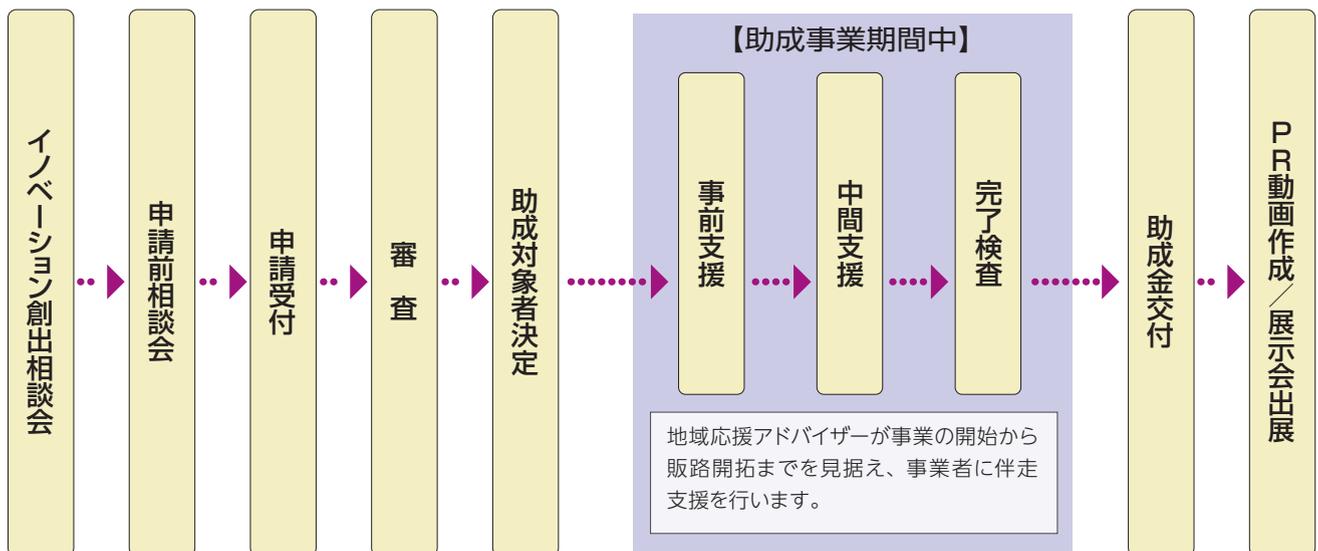
- ▶開発費
- ▶試作品広報費



■ 事業の概要

申請区分	① 地域資源活用事業	② 都市課題解決事業
対象事業	東京都内の地域資源を活用した、 新製品・新サービスの開発・改良事業	東京の都市課題解決に資する、 新製品・新サービスの開発・改良事業
助成対象者	都内に本店又は支店がある中小企業者(会社・個人事業者)・中小企業団体等・ 一般財団法人・一般社団法人・特定非営利活動法人	
支援内容	① 経費の助成 ② ハンズオン支援(地域応援アドバイザーによる助成事業の進捗管理および助成事業終了後の販路開拓等の事業者ニーズに応じた伴走型支援を行います。)	
対象経費	原材料・副資材費、機械装置・工具器具費、委託・外注費、専門家指導費、 賃借費、産業財産権出願・導入費、直接人件費、広告費、展示会等参加費、イベント開催費	
助成限度額	1,500万円(申請下限額100万円)	
助成率	助成対象経費の1/2以内(都市課題の環境・エネルギー分野は2/3以内)	
助成対象期間	令和7年11月1日から令和9年10月31日まで(最長2年)	

事業利用の流れ



■ 対象事業 ※ ① または ② のいずれかを選択してご申請いただきます。

1 「地域資源」を活用した 新製品・新サービスの開発・改良を行う

地域資源の種類

 <p>農林水産物</p>	<p>例：奥多摩やまめ、奥多摩わさび、こまつな、キウイフルーツ、島唐辛子、TOKYOX、東京しゃも、てんぐさ、パッションフルーツ</p>
 <p>鉱工業品・生産技術</p>	<p>例：印刷製本品、江戸切子、江戸木版画、産業用機械部品、多摩織、多摩産材、東京島酒（焼酎）、東京染小紋、東京のくさや</p>



※東京都が指定した地域資源は「TOKYO イチオシナビ」のHPでご確認いただけます。

イチオシナビ

検索

<https://www.chiikishigen.metro.tokyo.lg.jp/>



過去の採択事例

分類	地域資源	申請テーマ	事業内容
農林水産物	うめ	草木と藍の重ね染め染色技術の確立	青梅市の「うめ」などの枝葉を使用した草木染めと江戸時代から続く藍染めを染め重ねることで、高い染色堅牢度と豊かなカラーバリエーションを持った藍×草木染め商品を開発する。
鉱工業品・生産技術	多摩織	多摩織の技術を応用したストールの開発	多摩織 5 種類の品目の技術を応用し、伝統工芸の技術×デザインで洋装としての新しい多摩織の自社ストールブランド商品の開発をする。

2 「都市課題」の解決に資する 新製品・新サービスの開発・改良を行う

都市課題の分野

- | | | |
|--|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、顕在化したもの 2. 防災・減災・災害予防 3. まちづくり 4. 安全・安心の確保 5. スポーツ振興、障害者スポーツ 6. 子育て・高齢者・障害者等の支援 7. 医療・健康 | | <ol style="list-style-type: none"> 8. 環境・エネルギー 9. 産業振興 10. 交通・物流・サプライチェーン 11. 地域コミュニティ 12. 教育・働き方・女性活躍 13. 文化・エンターテインメント |
|--|--|--|

過去の採択事例

都市課題	申請テーマ	事業内容
環境 エネルギー	軽量で安価な太陽光パネル掃除機の開発	安価で設置容易な太陽光パネル掃除機を開発し、屋上など作業の難しい場所でも自動的に清掃し、太陽光パネルの発電量の低下を防ぐ。
医療・健康	口に咥えるだけの妊娠タイミング判断キット	高感度化イムノクロマト技術の開発により、すぐに判定可能であるとともに、口に咥えるだけの簡便で衛生的な妊娠タイミング判断キットを開発する。

■ 申請から交付決定までの流れ

事業の詳細は公社ホームページをご覧ください

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyochiiki.html>



通年開催

●イノベーション創出相談会 **要予約**

地域資源の活用、都市課題の解決に資する事業計画等の相談会です。
申請書がなくてもご相談頂けます。

(相談例) ・アイデアは持っているが、助成金を使用できるのか

・今回の申請に間に合わなくても、将来的に申請を考えており、事業計画から相談したい 等

6月23日月

▼
7月15日火

に開催

●申請前相談会 **要予約**

予め作成頂いた申請書のブラッシュアップを図るため、
客観的な視点から専門家が相談に応じます。

作成した申請書の提出が必要です。

(相談例) ・事業計画が現在の表現で伝わるか ・記載すべき事項が記載されているか 等

7月1日火

▼
15日火 17時
まで

●申請書類提出 (電子申請のみ)

国(デジタル庁)が提供する「Jグランツ」による電子申請です。

※アカウント発行まで時間を要するため、余裕を持ってご準備ください。

詳しくは上記公社ホームページにご案内がありますので、ご確認ください。

※GビズIDに関するご不明点等は、「GビズIDヘルプデスク(0570-023-797)」へお問い合わせください。
申請にあたっては、イノベーション創出相談会または申請前相談会のいずれか利用している必要があります。

7月～8月

●書類審査

9月

●面接審査

10月下旬

●助成対象者決定

【問い合わせ先】



公益財団
法人

東京都中小企業振興公社

助成金に関すること

企画管理部 助成課 地域資源事業担当

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町 3-3

大東ビル 4階

TEL.03-3251-7894

E-mail chiikishigen@tokyo-kosha.or.jp

相談会及び
ハンズオン支援に関すること

総合支援部 総合支援課

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-9

東京都産業労働局秋葉原庁舎

TEL.03-3251-7882

E-mail chiiki@tokyo-kosha.or.jp